

今をときめく まちのあの人に 会いに行く

vol
22

永田 咲良さん

海田町出身／広島製菓専門学校 非常勤助手

好きから見つけた自分の夢 先輩の姿に憧れ製菓の道へ

広

島国際学院高校に通っていた頃、卒業したらどういう道に進もうか、少しずつ進路について考えるようになりました。

製菓の道を選んだのは、正直に言うと勉強が苦手だったから(笑)。大学進学ではなく、自分の好きなことや興味のある分野は何だろうとつき詰めたところ、趣味のお菓子作りが思い浮かびました。色々と調べていくうちにますますパティシエという仕事に興味がわき、進学先を広島製菓専門学校に決定。ホームページには先輩たちの体験談や作品などが載っていて、そこで技能五輪全国大会(国内の青年技能者を対象にした大会)のことも知りました。「私もこの大会に出て優勝したい」。キラキラと輝く先輩たちの姿を目にして、強く決意したことをはっきりと覚えています。それまでお菓子作りが好きだったけれど、真剣に打ち込んだことはほとんどなく、自分の中では大きな決断でした。当初から技能五輪全国大会のことが頭にあったため、先生から大会についての説明を聞き、校内予選にエントリー。無事に通過することができ、全国大会への切符を手に入れました。

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事内容から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

2月号では、広島製菓専門学校で非常勤助手を務め、技能五輪国際大会で敢闘賞を受賞した永田咲良さんに、大会へかける思いや受賞の感想など聞かせていただきました。



Profile

ながた・さくら／広島国際学院高等学校を卒業、広島製菓専門学校に入学。2020年、第58回技能五輪全国大会洋菓子製造の部で優勝を飾り、第46回技能五輪国際大会「WorldSkills Competition 2022 Special Edition」に日本代表として出場。5位の敢闘賞に輝いた。今後は「ヒルトン広島」にてパティシエとして勤務予定。